

# 令和4年6月定例会

総務厚生・産業建設文教委員会

委員長報告

## 【総務厚生委員長報告】

総務厚生委員会における審査の結果と経過の概要をご報告いたします。

今回、本委員会に付託を受けました案件は、承認5件、議案3件であります。

審査の結果は、いずれも異議なく、原案のとおり承認及び可決すべきものと決定いたしました。

以下、本委員会で論議のありました主な事項について、ご報告いたします。

**議案第44号「令和4年度平戸市一般会計補正予算（第3号）」**中、総務部企画財政課所管の「特定地域づくり事業」に関し、本事業は、人口減少に直面している地域において、地域産業の担い手を確保するため、地域づくり人材の確保及びその推進を図り、地域社会の維持及び地域経済の活性化に資することを目的に特定地域づくり事業を行う協同組合に対し補助を行うとのことであるが、平戸市内に複数の組合を設立することができるのかとの質問に対し、制度上は可能であるが、雇用先が競合するなどの状況となるため、事業者を公募した上で決定し、事業の推進を図りたいとの答弁がありました。

また、市内各事業所の働き手が不足する中、本事業を積極的に活用し機能する制度となるよう市としても十分な支援が必要ではないのかとの質問に対し、本事業を活用する組合が継続的に運営できるよう支援していきたいとの答弁がありました。

なお、議案外ではありますが、市民生活部市民課から平戸市地域脱炭素ロードマップの概要についての報告がありました。

以上で、総務厚生委員会の審査報告を終わります。

## 【産業建設文教委員長報告】

産業建設文教委員会における、審査の結果と経過の概要をご報告いたします。

今回、本委員会に付託を受けました案件は、承認3件、議案2件、請願1件であります。

審査の結果は、原案のとおり承認、可決及び採択すべきものと決定いたしました。

以下、本委員会で論議のありました主な事項について、ご報告いたします。

はじめに、承認第12号、専決第12号「令和3年度平戸市あづち大島いさりびの里事業特別会計補正予算（第2号）」に関し、給湯埋設管破損に伴う漏水による水道料等の増額について、漏水確認後、最低限の応急措置を取るなど、迅速な対応を取っていればここまで高額にならなかったのではないかとこの質問に対し、宿泊の予約を優先したとは言え、初期の対応が遅れたことについては反省をし、今後は、施設管理のチェック体制を改め、迅速な対応に努めるとの答弁がありました。

なお、委員会からは、老朽化を原因とし、水道料金等が増額した場合については、公費負担の増につながるということを念頭に置き施設管理をすること、また、この施設に限らず、指定管理を行っている公共施設において、今回のような事態への対応など、市全体としての対応マニュアルを整備する必要があるのではないかと指摘いたしました。

次に、承認第13号、専決第13号「平戸市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）」に関し、平戸港交流広場駐車場におけるゴールデンウィークやお盆の時期などの交通渋滞について、平戸を訪れて来た方、あるいは地元市民に有効に利用していただくため、駐車回転率を上げるよう駐車料の無料時間の見直しを含む料金体系の再検討が必要ではないかとこの質問に対し、料金設定については、赤字運営にならないことはもちろんのことであるが、大幅な黒字にならないことを条件に、土地を県から無償で借りている関係で現在の料金設定となっている。今後は、市民の利便性向上、商店街の振興、駐車場エリアの有効活用など、総合的に判断すべきではないかとこの質問に対し、

県や「平戸港交流広場有料駐車場を考える会」など関係団体とも十分協議を重ね、最善の方法を模索したいとの答弁がありました。

次に、議案第 45 号「令和 4 年度平戸市一般会計補正予算（第 4 号）」中、文化観光商工部商工物産課所管の「地域購買力回復支援事業」に関し、今回 3 度目となる「ひらどプレミアム商品券」の特典内容についての質問に対し、前回 20%のプレミアム分を今回 30%とする計画としており、前回以上の申込みが想定されることから、購入制限を設けることなどを検討しているが、詳細については、今後の実行委員会において決定するとの答弁がありました。

また、市民への周知については、全世帯への郵送による通知を予定しているとのことだが、今後、同様の事業がある場合、スマートフォン等による申込みを検討できないのかとの質問に対し、自治体DX推進の観点からも将来的に検討していきたいとの答弁がありました。

なお、事業概要が確定した際には、委員会に対しても事前に周知するよう要請したところです。

次に、農林水産部農業振興課所管の「農業関係原油価格・物価高騰対策支援事業」に関し、肥料の価格上昇に対する補助について、7 月には、大幅な値上げが見込まれることから、資金力がある農家がまとめ買いしているとの話も聞いているが、特定の人有利にならないよう補助上限等は設けないのかという質問に対し、大量の肥料を前倒しして購入している事例も確認しているため、栽培面積との比較等に努め、不公平が生じないよう努めたいとの答弁がありました。

また、肥料に対する補助について、液体肥料も対象となるのかとの質問に対し、化成肥料等の価格が高騰しているとの情報に基づき支援制度を検討したが、今後、液体肥料などの価格推移の情報収集に努め、価格高騰により農業経営に影響がある場合、必要に応じて予算の範囲で支援について検討したいとの答弁がありました。

以上で、産業建設文教委員会の審査報告を終わります。

令和4年6月定例会  
【追加議案分】

総務厚生委員会

委員長報告

## 【総務厚生委員長報告】

総務厚生委員会における、審査の結果をご報告いたします。

本委員会に付託を受けました案件は、議案第 46 号の 1 件であります。

審査の結果は、異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で、総務厚生委員会の審査報告を終わります。